

# 安全の手引き（ベナン）

～安全で楽しい在留生活を送るために～

平成 29 年 1 月  
在ベナン日本国大使館

## 目次

### I 序言（はじめに）

### II 防犯の手引き

（1）防犯の基本的な心構え（3つの基本）

（2）犯罪発生状況

（3）具体的注意事項

（4）交通事情と事故対策

（5）テロ・誘拐対策

（6）緊急連絡先

### III 在留邦人用緊急事態対処マニュアル

### IV 結語（おわりに）

巻末資料 「緊急時に役立つフランス語」

## 1 序言

「自らの安全は自ら確保する」

厳しい言葉かも知れませんが、これは海外で安全に生活するための、国際的な共通認識といってよいでしょう。海外という日本と違った環境の中で、自らの安全を省みないということは安全を放棄することにも等しいことを認識してください。

昨今、西アフリカ諸国において比較的治安が良好と言われている当国においても、銃器を使用した武装強盗等の凶悪な犯罪も増加しているのが現状です。また、テロ事案についてもこれまで特定地域だけで発生していたものが、昨今では、世界各地で発生しており、日本人もその対象とされています。

長い海外生活の中では気の緩むこともあるかと思えます。しかし、その隙に危険が飛び込んでくるのです。「安全」については、日本にいるとき以上に厳しくとらえ、用心に用心を重ねて日常生活を送っていただきたいと思えます。

この手引きは、危険を事前に回避し、安心して生活するために日頃心がけておくべきこと、参考にしていただきたいことを盛り込みました。既に皆様が御承知のこともあるかもしれませんが、しかし、知っていても実行しなければ何の役にも立ちません。

安全のためには、渡航当初の緊張感を維持していただきたく、時にはこの手引きを手にして、安全対策について顧みる際の参考にしていただければ幸いです。

平成 29 年 1 月  
在ベナン日本国大使館

## II 防犯の手引き

日本で生活していると、「安全」という概念を普段意識することなく生活しているのではないのでしょうか。しかし、「安全」は、まずは自分で確保することが基本です。

安全確保のためには、①情報収集（認知）、②分析（判断）、③行動（反応）という行為を繰り返していくことが肝要です。我々は普段これらの行動を無意識に行っています。「赤信号（認知）」→「渡ると危険（判断）」→「渡らない（反応）」といった具合です。つまり、人は事故の安全のために常にこうした行為を行っていますが、その隙を狙って様々な危険がおそってくるのです。

このような考え方は、安全確保のためには常日頃から安全意識を備えなければなりません。必ずしも完全ということはありませんが、平素から自分のできることを実践していくことこそ大切なのです。

### 1 防犯の基本的な心構え（3つの基本）

安全対策上の心構えとして最も重要なことは、「犯罪に遭遇する機会を少なくする」ことです。その対処方法は、時間・場所・状況・相手によって異なりますが、生活、行動面で「目立たない」、「パターン化を避ける」、「警戒心を怠らない」という3点を基本に対策を講じることがポイントです。

#### （1）目立たない

どんなに地味な格好をしていても、ベナンで日本人はどうしても目立ってしまいます。したがって、それ以上に目立つような格好をすることは、自ら危険を大きくすることになります。高価な装飾品を身につけて外出する、高価な電子機器を持ち歩く、高級車に乗るといった行為は、犯罪者の絶好の標的となるばかりでなく、時と場所によっては、そうでない者を犯罪者に駆り立て、結果として犯罪を誘発してしまうこともあり得ます。

#### （2）パターン化を避ける

罪を犯そうとしている者は、必ず相手を十分観察してから行動を起こします。そのため、生活のパターン化を避け、不用意に他人に自分の行動予定を話さないことも重要です。最近では、インターネット上に自分の旅行の予定等を投稿するケースも見られますが、このような投稿は避けるべきでしょう。また、「何かおかしいな」と感じたときには、その場から離れたり、明るいところを歩いたり、警備員の近くを歩くことも安全対策の一つです。

### (3) 警戒心を怠らない

誰しも最初は緊張感も高いので、安全面に関してもいろいろ注意を払いますが、時間が経過し生活に慣れてくる、あるいは、「危険だと言われている〇〇地区にいったけど大丈夫だった。」というような話を聞き、自らもそのような経験をしていくと、警戒心を怠るようになるのが人の常です。しかし、ベナンにおいて裕福と思われている日本人が、これまでに大きな犯罪に巻き込まれていないのは、運がよいからに過ぎないということを忘れてはなりません。

## 2 最近の犯罪発生状況等

### (1) 当地の治安情勢

当地におけるテロ事件はこれまでに確認はされていません。しかし、2013年、ベナン政府は西アフリカ地域の平和維持貢献のため、マリへ派兵しているため、テロリストからの報復に備えた警備体制を敷いているなど、当地においてもテロは無関係とはいえない状況です。また、ベナンと周辺諸国との国境警備は脆弱であり、近隣諸国のテロ組織が流入する可能性が高く、その治安悪化の影響を受ける可能性も十分あります。2016年4月の政権交代に伴う警察幹部の異動・交代や、地方幹線道路等での警察又は憲兵隊による取締り場所の減少もあり、全国的に地方幹線道路等での強盗事件の発生が目立っています。

### (2) 当地の犯罪発生状況

ベナン全土で、武装強盗やカージャック等の凶悪犯罪が増加しています。コトヌでは、白昼であっても、武装強盗団が金銭目当てに銀行や企業に押し入り、通報を受けた警官と武装強盗団との撃ち合いにより、警官が複数名射殺される事件も多発しています。

当地では、犯罪等に関する統計数値が公表されておらず、ベナン全土の犯罪発生状況を把握することは困難です。

ベナン全土において、一般市民が犯罪者等に暴行を加えるいわゆる「民衆制裁」が行われることがあります。この民衆制裁は、許可を得ずに写真を撮ろうとしたことなど、ささいな原因で発生することもあるので、現地のマナーを理解するなどトラブル防止のために十分な注意をしてください。

### (3) 当地の交通事情

他の多くのアフリカ諸国同様、ベナンの道路事情は劣悪で、かつ交通マナーも悪いため、常に危険が伴います。このため、ベナン全土において、交通事故が頻発しており、特にコトヌ市内においては、自動車及びバイク共にドライバーが交通ルールを守らないため、交通事故が多発しています。また、最近では、乗客に多数の死傷者を出す長距離バスの事故も発生しており、公共機関の乗り物でも注意が必要です。

### 3 防犯のための具体的注意事項

#### (1) 住居の安全対策

住宅を決定する要素は景観、造り、通勤距離、金額など色々ありますが、最優先事項は安全です。安全面で納得のいく物件が見つかるまでは妥協せず、粘り強く次のような安全対策条件を満たしている、または、家主等に必要な設備を設置してもらえる物件を見つけましょう。

##### ●住宅選択時の注意事項

- ・治安が良いとされている地区から選ぶこと。
- ・治安の悪い地区に隣接していないこと。
- ・住居は車道に面し、車で安全かつ迅速に出入りできることが望ましい。
- ・周辺道路に街灯が設置されていることが望ましい。
- ・住居周辺に不審者（車）が潜めるスペースが無いこと。
- ・通勤・通学・買い物等の毎日の行動ルートは、治安の悪い地区を通過せずに行くことができ、かつ、複数あること。
- ・窓や扉にきちんと鍵がかかること。
- ・窓や扉に鉄格子が設置されていること。
- ・外周部（隣家を含む）から簡単に侵入できない構造になっていること。
- ・警報装置が設置又は警備員が配置されていること。

##### ●入居後の注意事項

- ・携帯電話の購入等生活に必要な設備を整える。
- ・隣近所との良好な関係作りを行う。
- ・非常の際の持ち出し品の選定や緊急事態発生時の非常食・飲料水の確保を行う。
- ・警備員がいる場合でも過信せず、依存しない。
- ・来訪者を安易に敷地内に入れない。

・玄関・門扉の開閉時には周囲の安全を確認する。

## (2) 外出時の安全対策

邦人被害のほとんどが外出時に発生しています。当地では日本人も白人と同様、肌の色が違うことから目立ちます。加えて日本人は、西欧人と比較して好奇心が旺盛な反面、警戒心が薄いとも言われています。

外出時の安全対策における最初の注意点は、不要不急の外出を避けることが重要です。やむを得ず外出をする場合には、貴重品や必要のない物は持ち歩かず、複数で行動し、近くでも車を利用しましょう。特に電力供給が十分でないベナンでは夜間であっても街灯がついていない地区も多く、夜間の徒歩での移動は避けるべきです。

## (3) 日常生活における注意事項

### ア 訪問者に関する注意事項

訪問者に対する警戒は、住居の防犯上最も重要な事項の一つです。

- 訪問者に対しては、ドアを開ける前に身元をしっかりと確認してから対応して下さい。
- 物売り等の見知らぬ者は安易に敷地内に入れることは避け、また、電気・水道・電話等の業者であっても安易に信用せず、バッジや作業書類等で身元をしっかりと確認して下さい。
- 顔見知りであっても見知らぬ人と一緒に来ている又は深夜等非常識な時刻に訪問してきたなど、不自然な状況での訪問である場合には、強盗犯等に脅されて訪問してきていることも考えられますので十分な注意が必要です。

### イ 使用人に関する注意事項

- 使用人を雇用する際は、身元確認を確実に行いましょう。可能であれば前任者からの引継ぎ又は信頼できる人からの紹介を受けるのが良いでしょう。
- 使用人のプライドを傷つけたり、恨みを買うような言動は厳に慎むべきです。その反面、問題があれば見過ごさず適宜注意することが大切です。
- 決して使用人に対して「隙」を見せてはいけません。貴重品や現金を不用意に放置することは、犯罪を誘発する行為であることを認識する必要があります。

#### ウ 家族に対する注意事項

- 特に子供は防犯意識が低いので、常日頃から安全に対する教育を行う必要があります。とりわけ、来訪者に対する対応や両親が不在時の注意事項等を教えておく必要があります。
- 家族に対し、緊急時における連絡先等を周知徹底させて下さい。

#### エ 鍵の取扱に対する注意事項

- 決して使用人には鍵を渡さない。
- 万一、鍵を紛失又は盗難された場合には、錠をただちに取替える。
- 携帯する鍵には脱落防止措置（チェーン等を付ける）を行う。
- 車・自宅・勤務先等の鍵を同じキーホルダーに付けて所持しない。
- 容易に複製できない鍵を取り付ける。

#### オ 長期間不在時の注意事項

- 長期不在時には、職場の同僚や友人（信頼のできる日本人が望ましい）に鍵を預け、時々住居の状況を点検してもらうよう努めて下さい。
- 警備会社と契約があれば、不在中のパトロール強化（特に夜間）を依頼するのも得策です。
- 火災防止のため、ガスのバルブを閉める、コンセントからプラグを抜く等の処置も必要です。

## 4 交通事情と事故対策

### （1）概況

道路事情、車両整備状況、交通マナーの全てが悪く、交通事故が多発しています。バイクタクシーは安価な移動手段ですが、運転手の中には運転技術が未熟な者が多く、交通事故のリスクが高く利用はお勧めできません。

### （2）運転時の注意事項

自分で運転をする際、交差点で停車するときは、前者との距離をつめすぎないようにし、左右にかわせるだけの余地を残しておく和不審者が近づいてきたときでも逃れることができます。すこしでも「怪しいな」と感じたら、気付いた時点で近寄らず、速やかに反転して引き返すようにしましょう。

### （3）ベナンの交通マナー

ベナンでは日本と交通マナーが異なります。例えば日本で「お先にどうぞ」

を意味するパッシングライトでも、ベナンでは「自分が先に行く」という意思表示になります。このほかにも日本とは異なる交通マナーがたくさんありますので、日本のマナーと同じであるという過信はせず、相手の行動をよく確認してください。

#### (4) 事故発生次の対応

どんなに注意していても、事故が発生してしまうことはあります。その際は落ち着いて処理にあたることが肝要です。負傷者等救護すると共に警察への通報を行うことが必要です。他方、自らが加害者となった場合で、興奮した付近の住民等に制裁を加えられる危険を察知した場合は、車から降りずに警察の到着を待ち、まずは自らの安全を優先してください。

### 5 テロ・誘拐対策（一般論）

#### (1) 兆候の発見

計画的なテロ・誘拐犯は、通常、複数の対象者を選び、もっとも簡単にできそうな者を選び出すといわれています。狙いをつけた人物につき、勤務先・家族・本人の写真・車のナンバー・行動パターン等できるだけ多くの情報を集めます。また確実な誘拐方法を探るため、対象の行動を下見します。このためテロ・誘拐には必ず何らかの事前兆候があります。職場や家庭の周辺、移動時など生活全般にわたって少しでも普段と異なる点がないか注意することにより兆候を察知することができます。

#### (2) 具体的な兆候の例テロ・誘拐犯による監視活動の例の想定

- 自宅・職場に間違い電話がよくかかってくる  
→犯人が所在を確認している可能性がある
- 車での移動途中、同じ車やバイクが後をついてくる  
→何日間かにわたり続くようならルートを変更するなどして要警戒
- 見知らぬ者が自宅の周辺を徘徊したり訪ねたりしてくる  
→自宅の間取りや家族構成などを探りに来ている

上記のほか、状況により様々な兆候が現れると思いますが、日頃から警戒している様子を示せば、犯人側であきらめて誘拐対象の候補から外れることもあります。旺盛な警戒心は、相手にも「やりにくい」と感じさせるものです。

## 6 緊急連絡先

連絡先	電話番号（国番号：229）	備考
在ベナン日本国大使館	代表電話 21. 30. 59. 86 緊急電話 96. 68. 91. 12	平日（8:30～18:15） 夜間・休日
警察（緊急通報） コトヌ市中央警察署	117 21. 30. 30. 25/21. 30. 23. 10～11	
消防（緊急通報） コトヌ市消防・救急隊	118 21. 30. 30. 11/21. 30. 22. 22/ 21. 30. 36. 35	
病院（ベナン国立大学 病院（CNHU）	21. 30. 01. 55/21. 30. 17. 69/ 21. 30. 46. 52	
有料緊急搬送サービス （SAMU）	95. 36. 11. 04/90. 90. 30. 02	

※その他の病院・医療関係情報につきましては、外務省HP「在外公館医務官情報（ベナン）（URL：<http://mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/africa/benin.html>）」を御覧ください。

※通報に際し、巻末資料「緊急時に役立つフランス語」も御参照ください。

### III 在留邦人用緊急事態対処マニュアル

#### 1 平素の準備と心構え

緊急事態（内乱、クーデター、暴動、テロ、大規模事件・事故・災害等）が発生した場合は「自らの安全は自ら確保する」を念頭に最善策を検討の上、大使館が安否確認を行っていますので、まず御一報願います。日頃から、通信手段・移動不能を想定し、下記心構えをお願いします。

##### （1）連絡体制の整備

3か月以上ベナン滞在される方は、必ず「在留届」を提出してください。また、緊急事態が発生した場合又は発生する恐れのある場合には、電話等で所在及び安否確認を行いますので、記載事項に変更があった場合は、速やかに在ベナン日本国大使館領事担当に御連絡ください。在留届の提出方法は、大使館に直接来て提出する方法（届出用紙は大使館にあります）と、外務省のホームページ（<https://www.ezairyu.mofa.go.jp>）から提出する方法があります。3か月未満の滞在を予定している方は、外務省海外旅行登録「たびレジ」（<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>）への登録をお願いします。これにより、緊急事態発生時の大使館からの連絡メールや緊急連絡を受けることができます。

##### （2）緊急避難場所の確認

在留邦人の方の緊急避難場所は、在ベナン日本国大使館です。ただし、コトヌ市以外に在住している場合や内乱等により大使館に近づけない場合も想定できますので、取り敢えずの避難場所について、常日頃から頭に入れておくようにしてください。その際、自分がどこにいるか（勤務先、通勤途上、自宅等）、自分がどのような事態に巻き込まれそうか等、幾つかのケースをあらかじめ想定して各自の一時避難場所（外部との連絡が、容易に行える場所が望ましい）を検討してください。

##### （3）携行品及び非常用物資の準備

旅券、現金、貴重品等最低限必要なものは、いつでも持ち出せるよう準備してください。また、緊急時には一定期間自宅待機をお願いすることもありますので、非常用食糧、飲料水、医薬品、燃料等を最低限（10日分程度）準備しておいてください。

## 2 緊急時の行動

### (1) 基本的な心構え

緊急時には、事態の迅速・正確な把握が困難なこともあり、パニックに陥りがちです。冷静に、落ち着いて、まずは連絡すべきところに連絡するよう心掛けましょう。

### (2) 情報の把握

緊急時には様々な情報が飛び交います。その中には事実に反するいい加減な情報もありますので、誤った情報に惑わされないよう、また、流言飛語（デマ）にも十分御注意ください。

### (3) 公館等への通報

緊急事態に遭遇した場合、現場からなるべく遠ざかる必要があります。現場では相当な混乱が予想されますので、速やかに現場を離れ、大使館、或いは自宅などに安否の連絡をしてください。

### (4) 国外への退避

ア 内乱等の発生により、邦人の生命、身体に危険が生じるおそれがあり、必要と判断した場合には「退避勧告」等の危険情報が発出されます。

イ 国外退避の場合、航空便（商業便）を優先しますが、状況に応じては陸路、海路によることも想定されます。可能な限り、商業便が運行しているうちに退避することをお勧めします。

ウ 緊急退避等のため、以下を参考に準備をお願いします・

- 旅券、イエローカードの確認
- 退避予定先の入国査証の取得
- 航空券の手配または航空便予約
- 現金の準備（現地通貨及び外貨）
- 退避手段の再点検（自動車の整備、ガソリンの確認等）
- 非常用物資（食糧、飲料水等、ラジオ、懐中電灯、乾電池、常備薬等）等

#### IV 結語

「安全・健康・教育」の三点は、在留邦人の三大関心事といわれています。家族構成によってもその優先順位は異なると思いますが、単身者でも家族同伴者でも共通して関心を持っていただきたいのは、「安全」です。「安全確保」のためには、皆さん自身の自助努力と、毎日の多少の手間を惜しまないことが大切です。

今後この手引きの内容を充実させ、かつ、最新のものとしていただくために、在留邦人の皆様からの安全に関する情報提供をお待ちしております。特にどんな小さな事でも、犯罪被害に遭いそうになった事例、交通事故に遭遇した体験談などは今後のために貴重な情報となりますので、是非お知らせください。

#### 【現地大使館連絡先】

在ベナン日本国大使館

電 話 : 21. 30. 59. 86

F A X : 21. 30. 59. 94

緊急用携帯番号 : 96. 68. 91. 12

領事相談メールアドレス : [consul@pv.mofa.go.jp](mailto:consul@pv.mofa.go.jp)

巻末資料

緊急時に役立つフランス語

1 盗難・紛失	
<p>パスポートを紛失した場合には、大使館への届出（紛失届及び新規発給申請）の際に、警察署の発行した紛失届を立証する書類等が必要となります（大使館では現地警察署に対する被害届の代理届は行っていません。）。また、パスポートの紛失・盗難に備えて、パスポート番号、発給日等をひかえておいてください。</p>	
警察署はどこですか。	Où est le commissariat?
日本大使館はどこですか。	Où est l'Ambassade du Japon?
強盗（泥棒）の被害を受けました。	On m'a cambriolé !
〇〇を盗まれたようです。	Je crois qu'on m'a volé mon(ma) 〇〇.
私は〇〇にいます。	Je suis à 〇〇.
すぐに来てください。	Venez tout de suite, s'il vous plaît.
パスポートを紛失しました。	J'ai perdu mon passport.
大変です！	C'est urgent !
やめてください。	Arrêtez !
出て行ってください。	Sortez !
泥棒だ！	Au voleur !
助けて！	Au secours !
警察に電話をしてください。	Appelez la police, s'il vous plaît!
危ない！	Attention!

<b>2 交通事故</b>	
交通事故発生時は、警察に連絡と負傷者の救護が必要です。他方、民衆制裁のおそれがある場合には、治安当局の到着まで車両の鍵をかけ、車内で待機するなど、状況に応じた対応も必要です。	
交通事故を〇〇（〇〇の近く）で起こしました	<b>J' ai fait un accident de circulation sur 〇〇 (à côté de 〇〇).</b>
私は怪我をしています。	<b>Je suis blessé.</b>
気分が悪いのですが。	<b>Je ne me sens pas bien.</b>
（患部を指示しながら）ここが痛いのです。	<b>J'ai mal ici.</b>
救急車を呼んでください。	<b>Appelez une ambulance, s'il vous plaît!</b>
警察を呼んでください。	<b>Appelez la police, s'il vous plaît!</b>
医者に診てもらいたい。	<b>Je voudrais consulter un médecin.</b>
状況はよくわかりません。	<b>Je ne me rappelle pas les détails.</b>
あっ、痛い！	<b>Aïe! / Ouille!</b>

<b>3 病院・薬局</b>	
ベナンの医療機関は、フランスと同様に分業制となっています。日本では初診から入院まで1か所で終わりますが、ベナンでは、診察、検査、薬の処方がそれぞれ独立しています。	
<b>病院（診察の予約）</b>	
できるだけ早く診ていただきたいんですが。	<b>Je voudrais prendre rendez-vous le plus tôt possible.</b>
今日の午後に予約を出来ますか。	<b>Est-il possible de prendre rendez-vous pour cet après-midi?</b>
できれば10時30分の前にお願ひします。	<b>Si c'était possible, avant dix heures et demie.</b>
外務と申します。スペルは、G-A-I トレマ-M-Uです。	<b>Je m'appelle GAIMU. J'épelle : G-a-i tréma -m-u.</b>
<b>●病院（受付）</b>	
5時30分（17時30分）に予約しています。	<b>J'ai rendez-vous à cinq heures et demie (dix-sept heures trente).</b>
〇〇先生には初めて診ていただくのですが。	<b>C'est la première fois que je m'adresse au Docteur 〇〇.</b>
（問診票等でわからない部分について）すみませんが、ここには何を書きますか。	<b>Excusez-moi, mais qu'est-ce que j'écris ici?</b>
この単語はどのような意味ですか。	<b>Que veut dire ce mot?</b>
〇〇（花粉）のアレルギーがあります。	<b>J'ai une allergie à 〇〇 (au pollen).</b>
<b>●病院（診察・病状説明）</b>	
風邪をひいたみたいです。	<b>Je crois que je suis enrhumé.</b>
今朝、熱が38度5分ありました。	<b>Ce matin, j'avais trente-huit cinq.</b>
頭（胃）が痛いんです。	<b>J'ai mal à la tête (à l'estomac).</b>

食欲が全くありません。	<b>Je n'ai pas du tout d'appétit.</b>
よく眠れません。	<b>J'ai des insomnies.</b>

病院（診察・体の部位）	
頭	tête(f)
額	front(m)
目	les yeux(m,pl)
耳	oreille(f)
鼻	nez(m)
口	bouche(m)
のど	gorge(f)
肩	épaule(f)
胸	poitrine(f)
みぞおち	épigastre(m)
腹	ventre(m)
背中	dos(m)
腰	reins(m,pl)
手	main(f)
指	doigts(m,pl)
肘	coude(m)
腕	bras(m)
太もも	cuisse(f)
膝	genou(m)
足	pied(m)
●薬局	
（処方箋を出しながら）これをお願いします。	Pourriez-vous me donner ces médicaments, s'il vous plaît.
薬を取りに来ました。	Je viens prendre mes médicaments.
用法を教えてくださいませんか。	Voudriez-vous bien m'expliquer la prescription ?
どんなふうに飲むんですか。	Comment ça se prend ?
薬は何回飲むのですか。	Combien de fois par jour prend-on ces médicaments ?

胃腸薬がありますか。	Avez-vous quelque chose contre les troubles gastriques ?
全部でいくらかですか。	Je vous dois combien en tout?

よく見かける掲示	
ACCUEIL	受付
À LOUER	貸し家
APPUYER SUR LE BOUTON	ボタンを押してください。
ATTENTION À LA MARCHE	足下注意
ATTENTION CHIEN MÉCHANT	猛犬注意
ATTENTION FRAGILE	取扱注意
ATTENTION PLAFOND BAS	天井注意
ATTENTION TRAVAUX	工事中
AVIS	注意書き
BIENBENUE	歓迎
CAISSE	会計（窓口）
CHUT	静かに
DAMES	婦人用
DANGER	危険
DÉFENSE D'ENTRE	立入禁止
DÉFENSE DE FUMER	喫煙禁止
DÉFENSE DE PASSER	侵入禁止
DÉFENSE DE PHOTOGRAPHER	撮影禁止
DÉFENSE DE STATIONNER	駐車禁止
EN DÉRANGEMENT	故障中
ENTRÉE	入口
ENTRÉE INTERDITE	入室禁止
FERMÉ	閉店（閉鎖中）
FRAGILE	取扱注意
HOMMES	男性用
HORS SERVICE	故障
IMPASSE	行き止まり
INTERDICTION DE STATIONNER	駐車禁止
INTERDICTION DE TRAVERSER	横断禁止

INTERDIT AUX MOIS DE 18 ANS	18歳未満お断り
INTERDIT AU PUBLIC	関係者以外立入禁止
INTERDIT AUX VOITURES	車両通行止
ISSUE DE SECOURS	非常口
MERCI DE NE PAS FUMER	喫煙禁止
MESSIEURS	紳士用
NE PAS RENVERSER	天地無用
NE PAS SE PENCHER AU DEHORS	窓から手を出すな。
POUSSEZ	押してください。
PRIÈRE DE NE PAS FUMER	喫煙禁止
PRIÈRE DE NE PAS TOUCHER	触らないでください。
PROPRIÉTÉ PRIVÉE	私有地につき侵入禁止
ROUTE BARRÉE	通行止め
SENS UNIQUE	一方通行
SILENCE	静かに
SONNETTE D'ALARME	警報ボタン
SONNEZ, S. V. P.	ベルを押してください。
SORTIE	出口
SORTIE DE SECOURS	非常口
STATIONNEMENT INTERDIT	駐車禁止
TIREZ	引く
TRAVAUX	工事中
VOIE SANS ISSUE	通り抜け出来ません
W. C. (TOILETTES)	トイレ